

EcoSurvei シリーズ

エコ・データ・ビューア

操作説明書

2019年5月



目次

1 概要.....	3
1.1 動作環境.....	3
1.2 機器構成.....	3
1.3 エコデータの取得について.....	5
1.4 エコデータビューアの特徴.....	6
2 起動画面操作.....	7
2.1 メイン画面.....	7
(1)起動中画面.....	7
(2)メイン画面(グラフタブ).....	8
(3)メイン画面(情報タブ).....	9
2.2 メイン画面構成各部について.....	10
2.3 メニュー.....	11
2.4 ツールバー.....	12
3 ツールバー操作.....	13
3.1 Excel 出力.....	13
3.2 月別グラフ.....	15
3.3 CH 別比較グラフ.....	16
3.4 データチェック/比較表示.....	17
3.5 終了.....	21
3.6 画面保存.....	21
3.7 「<前」および「次>」.....	22
3.8 表示データの選択について.....	23
4 メニューバー操作.....	24
4.1 ファイル.....	24
4.2 データ読込.....	24
(1)データを読込.....	24
(2)外部データを取得.....	24
4.3 データ出力.....	25
(1)Excel へ出力.....	25
(2)Excel へ出力(温度データ).....	25
4.4 各種設定.....	26
(1)ロケーション名設定.....	26
(2)グループマスタ.....	27
(3)CH マスタ.....	29
(4)グラフ設定.....	30
(5)運用設定.....	31
(6)ライセンス登録.....	32
4.5 グラフ表示.....	34
(1)日別表示.....	34
(2)月別表示.....	35

(3)年別表示.....	36
(4)週別表示.....	37
(5)比較表示.....	38
(6)CH 別月比較表示.....	39
(7)温度表示.....	40
4.6 リスト表示.....	41
(1)日別表示.....	41
(2)週別表示.....	42
(3)月別表示.....	43
(3)温度表示.....	44
A1 データ状況の見える化について.....	45
A2 その他.....	46
A2.1 ユーザー・サポートのご案内.....	46
A2.2 バージョンアップおよび免責事項.....	46
A2.3 ライセンスについて.....	46

1 概要

本マニュアルはエコデータビューの使い方について説明します。

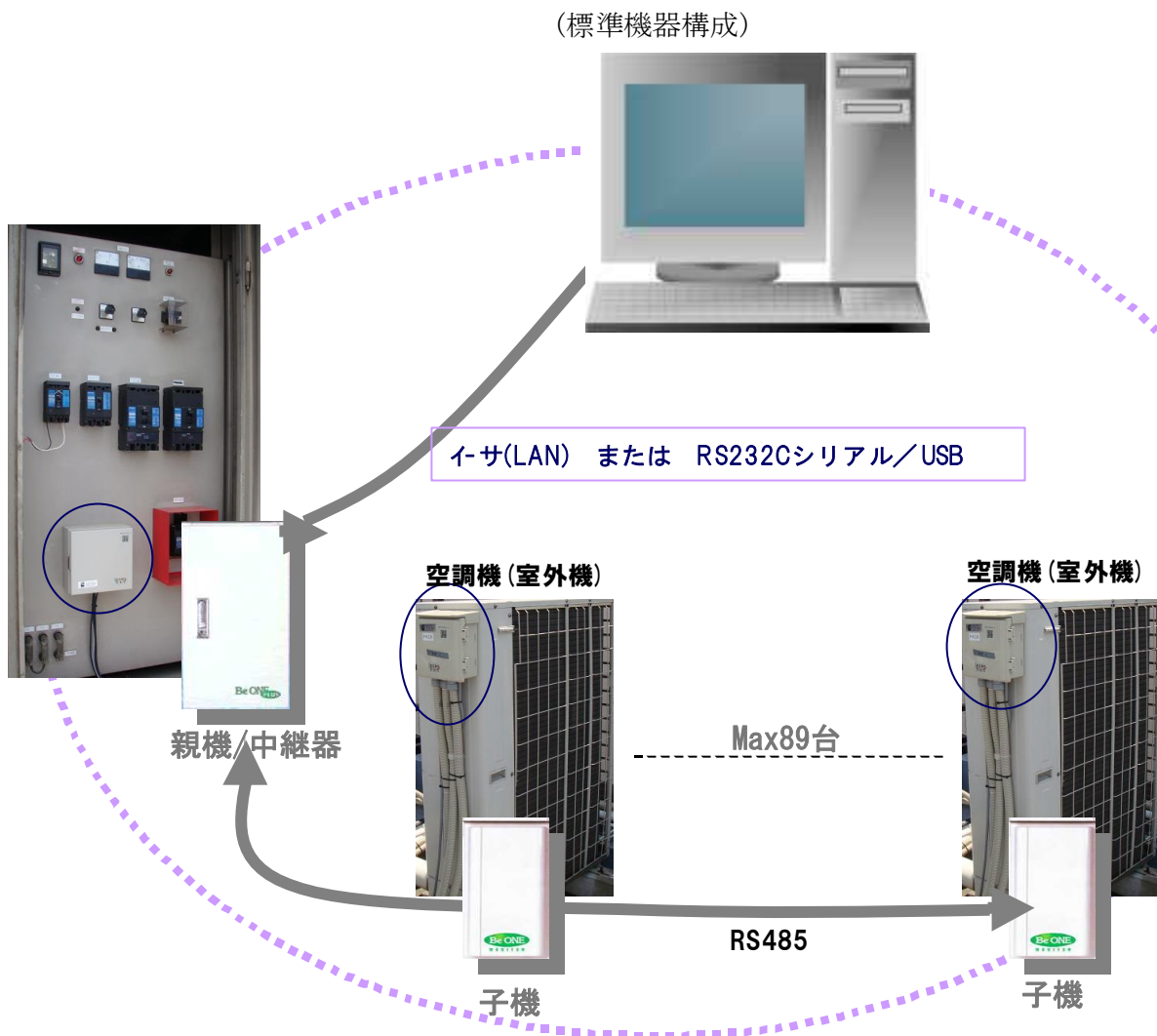
エコデータビューは、エコサーベイにて取得した子機のエコデータについて、グラフやリスト表示及びExcelレポートの作成を行います。

1.1 動作環境

タイプ	項目	内容
ソフトウェア	OS	Windows 7 以降
ハードウェア	CPU	.NET フレームワーク 4.0 が快適に動作する PC 環境
	メモリー	2 GB 以上
	HDD	*1 空き領域：10 GB 以上

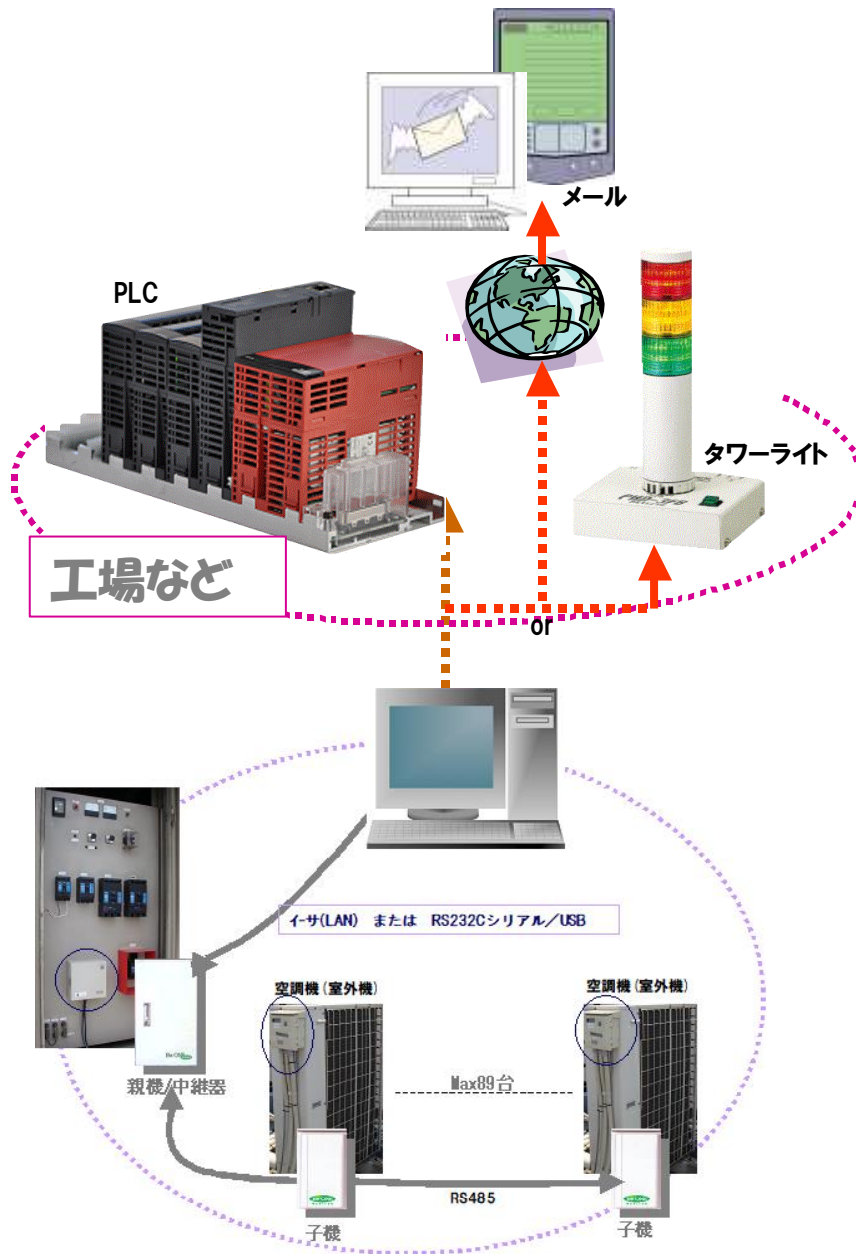
*1：保存するデータ量により、変動します。

1.2 機器構成



(オプション機器構成)

下図のように、PLCやタワーライト(パトライト)操作オプション機能もあります。



注) 上記オプション機能は、エコサーベイのオプション機能です。

1.3 エコデータの取得について

グラフ表示やExcelレポート出力等において、まずは省エネ機器(親機/中継器および各子機)よりデマンドデータやエコデータを取得する必要があります。
データ取得は、エコサーベイによって行います。下記はデータ取得画面例です。

(エコデータ取得中画面(既存の場合スキップ))

エコデータ取得(既存はスキップ)

CH 01:AC-1/1 ~ 04:AC-1/4

2018/01/01 ~ 2018/01/05

(0/4)

(3/5)

日	月	火	水	木	金	土
	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

CH01 2018/01

(取得ステータス)

戻る 取得開始

エコデータ取得中です...

上記の画面はエコデータ取得中の画面例です。

上のバーはCH数を表し、下のバーは日数を表します。上記の例では、CH01の2018/01/04のエコデータを取得中です。1日～3日はデータ取得済で、その他は未取得状態です。

正確なエコ分析を行うために、データが揃う必要があります。
既存データの分、処理をスキップしますので、データ取得の範囲指定を多めに
行っても無駄なデータ取得になりません。

※詳細についてはエコサーベイの取説をご参照ください。

1.4 エコデータビューアの特徴

エコデータビューアは、エコサーベイによって取得した子機データを解析するためデータ表示およびグラフ表示を行い、また、下記のExcelレポートの作成を行います。

- 1)稼働時間状況一覧表
- 2)月間使用電力量状況グラフ
- 3)消費電力一覧表
- 4)制御電力一覧表

エコデータビューアの特徴は下記の通り。

1) CH毎比較グラフ(月間)機能

一目でどの空調機が多く使用されるなど確認できます。

また、データ取得状況の見える化で、集計グラフがどの位の信憑性が把握できます。

(未取得データがあった場合、当然該当空調機の稼働状況が正しく集計されるかわかります)

これによって再度データ取得を行って足りないデータを補う必要があるかどうか判断できます。

2) データ(生データ)表示機能

1. カレンダー形式による選択で、まず該当日のデータの有無や欠損状態が一目で分かります。

2. 比較表示により、比較したいデータを左右に表示できます。

3. ワンクリック操作

ボタンのワンクリックで次の日、または次のCHのデータを表示することができます。

2 起動画面操作

2.1 メイン画面

(1) 起動中画面

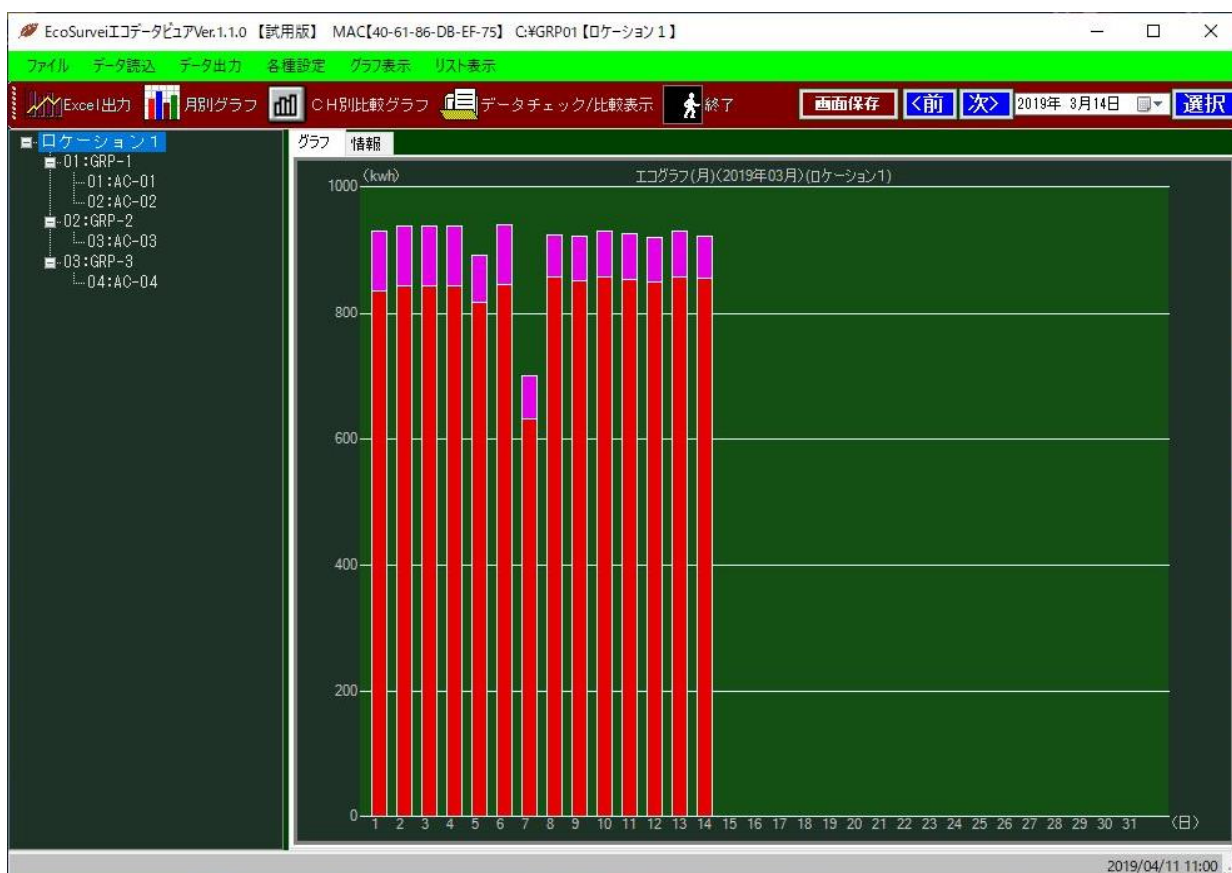
エコデータビューを起動すると、まず下記のような。起動中画面が表示されます。



起動中画面(スプラッシュ画面)において、初期画面の表示の準備のため、エコデータの読込を行います。処理が終了すると本画面は自動的に次の画面へ遷移します。

(2) メイン画面(グラフタブ)

起動中画面の処理が終了すると、下記のようにエコデータビューメイン面が表示されます。



初期画面には、当月の月別のグラフ画面となります。

当月のデータが存在しない場合、その前の月のグラフ表示を行います。

(3) メイン画面(情報タブ)

メニューバー ツールバー 解析グラフタブ 情報タブ 表示日付

ファイル データ読込 データ出力 各種設定 グラフ表示 リスト表示

Excel出力 月別グラフ CH別比較グラフ データチェック/比較表示 終了 画面保存 <前 次> 2019年 3月14日 選択

ロケーション1
 01:GRP-1
 01:AC-01
 02:AC-02
 02:GRP-2
 03:AC-03
 03:GRP-3
 04:AC-04

消費電力 **856.09 kW**
 制御電力 **66.32 kW**
 制御率 **7.19 %**
 稼働時間 **17:10 分**
 制御時間 **6:49 分**
 停止時間 **0 分**

チャンネル	消費電力	制御電力	制御率	稼働時間	制御時間	停止時間
AC-01	209.05	6.78	3.14	23:13	46	0
AC-02	243.2	22.37	8.42	21:58	2:01	0
AC-03	191.93	17.66	8.43	21:58	2:01	0
AC-04	211.98	19.51	8.43	21:58	2:01	0

2019/04/11 11:00

チャンネルツリー データ表示領域 チャンネル別データ領域

2.2 メイン画面構成各部について

メニューバー	マウスでクリックすることにより、ファイル・データ読込・エクセル出力・データ取込・ユーティリティの起動の各機能が利用できます。
ツールバー	マウスでクリックすることにより、ファイル・データ取込・ファイル出力・各種設定の各機能が利用できます。
情報タブ	マウスでクリックすることにより、データ表示領域に情報データを表示します。
グラフタブ	マウスでクリックすることにより、データ表示領域にグラフを表示します。
表示日付	情報・時系列・解析グラフの対象となる日付を選択します。
チャンネルツリー	各機器の構成を表示します。 全体・グループ・チャンネルという階層になっています。
データ表示領域	「表示日付」と「機器接続構成ツリー」で選択された機器及びグループのグラフまたはデータを表示させる。

2.3 メニュー

(1) ファイル



(2) データ読込



(3) データ出力



(4) 各種設定



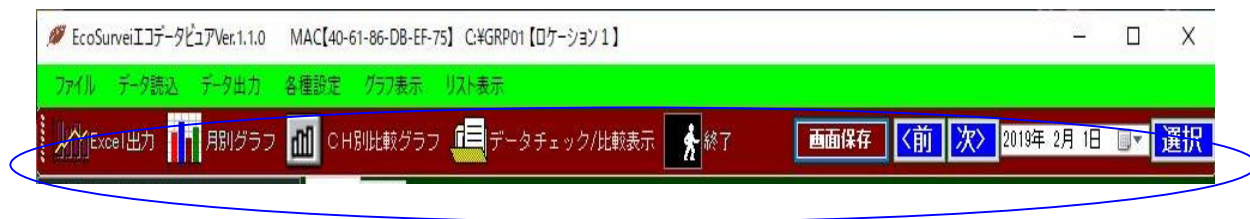
(5) グラフ表示



(6) リスト表示



2.4 ツールバー



ツールバーは下記アイテムによって構成されます。

- 1) Excel 出力
- 2) 月別グラフ
- 3) CH 別比較グラフ
- 4) データチェック/比較表示
- 5) 終了
- 6) 画面保存
- 7) 「<前」および「次>」
- 8) 表示日付の選択

3 ツールバー操作

3.1 Excel 出力

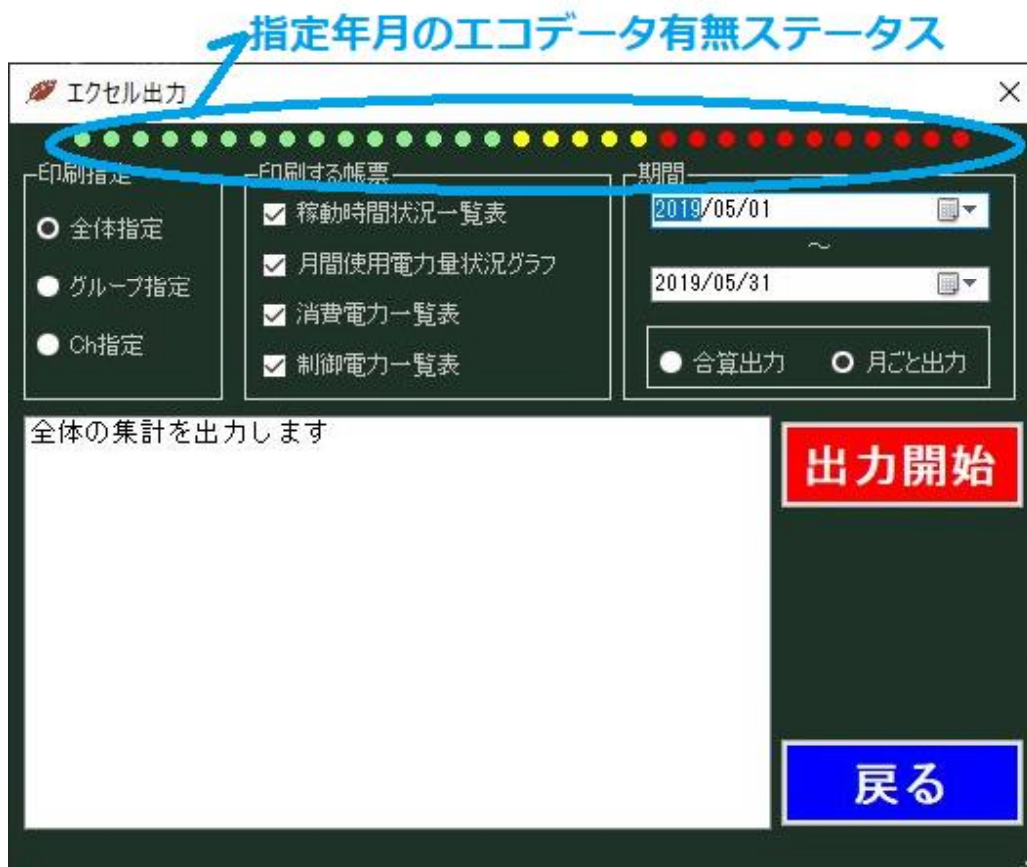
ツールバーより「Excel へ出力」を選択しますと下記画面が表示されます。

- 上記画面（Excel出力選択画面）において、「印刷指定」（出力単位）、「出力期間」および「印刷する帳票」（帳票の種類）の各種選択を行います。
期間は、基本的に1ヶ月単位を指定します。
各種選択/設定が終わって「出力開始」をクリックすると、Excel出力作業が開始され、データの検索が行われ、指定された出力分Excelファイルが開きます。
必要に応じてプリンタへの印刷を行ってください。なお、Excelデータファイルは本プログラムフォルダー下Outputフォルダーに保存されます。従って、例えば、インストール時に特別に指定していない場合、本プログラムは「C:\EcoSurvei\EcoViewer」に格納されますのでExcelデータは「C:\EcoSurvei\EcoViewer\Output」に格納されます。
なお、本処理は基本画面の表示とは連動していません。例えば、基本画面において、2019年5月のデータが表示されたときに、上記画面の期間として2019/03/01～2019/03/31を指定しても画面表示は変わりませんが、Excelには3月分のデータが書き込まれます。

注)

- Excel出力に限らず、グラフ表示等においても予め親機/子機からデータを取得しておく必要があります。
取得したデータの保存状況はエコサーベイのアナライズ機能で一覧することが出来ます。
（「A1. データ状況の見える化について」をご参照願います）
- 出力されるチャンネル数や出力期間が多くなれば、出力時間がかかるだけでなく、使用されるパソコンによっては、メモリエラー等のエラーが発生する可能性があります。エラーが発生する場合は、チャンネルの範囲を分けて出力させる等で対応してください。

エコビュアの Excel 出力指定画面において、該当年月のデータファイル有無を示すパイロット表示は下記画面の通りです。



指定期間が同じ「年」で同じ「月」の場合、指定年月の指定期間(from~to)のエコデータファイルの有無をパイロット表示します。

例えば、2019/05/01~2019/05/31 の場合、

一番左側は 5/1 で、一番右側は 5/31 の状態表示となります。

- 該当日のすべての CH のデータファイル有 (ライトグリーン)
- 該当日の一部の CH データファイル無 (黄)
- 該当日のすべての CH のデータファイル無 (赤)

3.2 月別グラフ

ツールバーより「月別グラフ」を選択しますと下記画面が表示されます。



指定 CH、GRP などの指定年月の月別グラフを表示します。
上記の例では、ロケーション1の2019年2月のグラフ表示です。

※画面保存

現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※「<前」「次>」

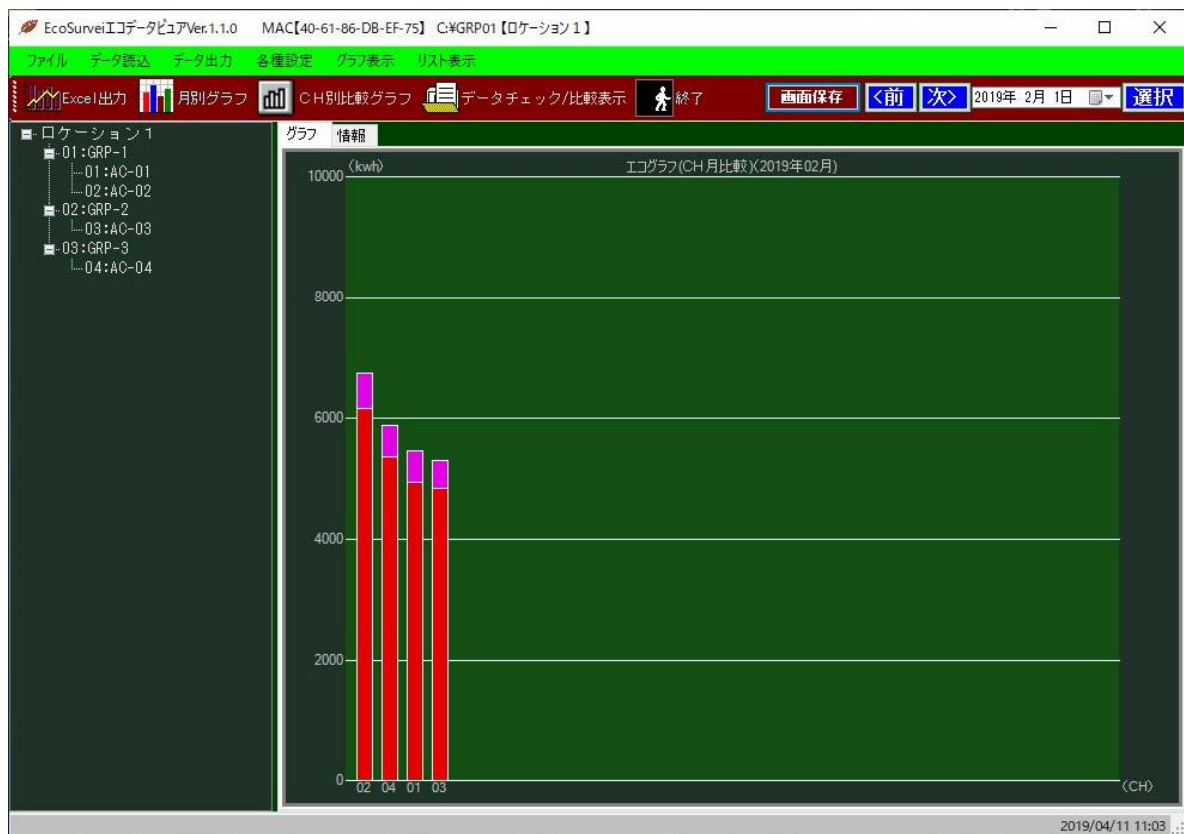
前月、または、次月のデータのグラフ表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の年月のグラフを表示します。

3.3 CH別比較グラフ

ツールバーより「CH別比較グラフ」を選択しますと下記画面が表示されます。



指定年月のCH別比較グラフを表示します。

上記の例は、2019年2月のCH別比較グラフです。

CH別比較グラフにより該当月の各CHの使用状況が比較で確認できます。

※画面保存

現在表示中の画面を画像のJPEG形式で保存します。

※「<前」「次>」

前月、または、次月のCH別比較グラフの表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の年月のCH別比較グラフを表示します。

3.4 データチェック/比較表示

ツールバーより「データチェック/比較表示」を選択しますと下記画面が表示されます。
(エコデータ表示選択面)



「生データ表示(エコデータ)」を選択すると上記のように画面が表示されます。
表示したいエコの生データを選択する画面です。
年および月の入力/選択欄は予め当月の年月とし、CH#は予め01とします。
また、チェック有無の選択は、予め「チェック無」状態とします。

※「チェック有無」選択コンボボックス

データ有無のチェックを行うかどうかの選択で、その結果ボタンの色に反映します。
上記画面は、「チェック無」状態のボタン表示になります。「チェック有」に比べ、「チェック無」では速くカレンダーの表示を行うことができます。

※CH 番号選択コンボボックス

表示したいエコデータのCH番号をコンボボックスの中から選択します。
本画面起動時は、CH01とします。

※「前月」ボタン

表示されている年月の「前月」を選択し、再表示します。

※「次月」ボタン

表示されている年月の「次月」を選択し、再表示します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

エコデータ表示指定画面(データチェック状態の例)

エコデータ表示選択

2019年 04月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

前月 チェック有(詳) 次月

戻る

上記の例では、2019年4月の1日～30日のデータがないことを示します。

エコデータ表示選択

2019年 03月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
					01	02
03	04	05	06	07	08	09
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

前月 チェック有(詳) 次月

戻る

緑のバックカラーの日はデータが存在することを示します。

上記の例では、2019年3月において

1日～14日のデータがあって、15日～31日のデータはないことを示します。

データが存在する、つまりバックが緑のボタンをクリックした場合、
該当日のデータ表示を行います。

データがない場合、該当日のボタンをクリックしてもデータの表示は行いません。

エコデータ(生データ)表示画面例です。

エコデータ(生データ)表示

2019年03月01日 CH# 01 再読込						2019年03月01日 CH# 01 再読込						
19/03/01	01	00:00	0269	0000	0181	0000	01	00:00	0269	0000	0181	0000
	01	00:30	0269	0000	0181	0000	01	00:30	0269	0000	0181	0000
	01	01:00	0271	0000	0181	0000	01	01:00	0271	0000	0181	0000
	01	01:30	0273	0000	0182	0000	01	01:30	0273	0000	0182	0000
	01	02:00	0273	0000	0181	0000	01	02:00	0273	0000	0181	0000
	01	02:30	0273	0000	0182	0000	01	02:30	0273	0000	0182	0000
	01	03:00	0269	0000	0181	0000	01	03:00	0269	0000	0181	0000
	01	03:30	0269	0000	0182	0000	01	03:30	0269	0000	0182	0000
	01	04:00	0269	0000	0181	0000	01	04:00	0269	0000	0181	0000
	01	04:30	0269	0000	0181	0000	01	04:30	0269	0000	0181	0000
	01	05:00	0269	0000	0181	0000	01	05:00	0269	0000	0181	0000
	01	05:30	0267	0000	0182	0000	01	05:30	0267	0000	0182	0000
	01	06:00	0267	0000	0181	0000	01	06:00	0267	0000	0181	0000
	01	06:30	0269	0000	0182	0000	01	06:30	0269	0000	0182	0000
	01	07:00	0271	0000	0182	0000	01	07:00	0271	0000	0182	0000
	01	07:30	0269	0000	0182	0000	01	07:30	0269	0000	0182	0000
	01	08:00	0271	0000	0182	0000	01	08:00	0271	0000	0182	0000
	01	08:30	0269	0000	0182	0000	01	08:30	0269	0000	0182	0000
	01	09:00	0267	0000	0182	0000	01	09:00	0267	0000	0182	0000
	01	09:30	0267	0000	0181	0000	01	09:30	0267	0000	0181	0000
	01	10:00	0269	0000	0182	0000	01	10:00	0269	0000	0182	0000
	01	10:30	0271	0000	0181	0000	01	10:30	0271	0000	0181	0000
	01	11:00	0269	0000	0182	0000	01	11:00	0269	0000	0182	0000
	01	11:30	0269	0000	0181	0000	01	11:30	0269	0000	0181	0000
	01	12:00	0269	0000	0182	0000	01	12:00	0269	0000	0182	0000
	01	12:30	0269	0000	0181	0000	01	12:30	0269	0000	0181	0000
	01	13:00	0269	0000	0181	0000	01	13:00	0269	0000	0181	0000
	01	13:30	0269	0000	0181	0000	01	13:30	0269	0000	0181	0000
	01	14:00	0269	0000	0181	0000	01	14:00	0269	0000	0181	0000
	01	14:30	0269	0000	0181	0000	01	14:30	0269	0000	0181	0000
	01	15:00	0269	0000	0181	0000	01	15:00	0269	0000	0181	0000
	01	15:30	0269	0000	0182	0000	01	15:30	0269	0000	0182	0000
	01	16:00	0269	0000	0181	0000	01	16:00	0269	0000	0181	0000
	01	16:30	0267	0000	0182	0000	01	16:30	0267	0000	0182	0000
	01	17:00	0265	0000	0181	0000	01	17:00	0265	0000	0181	0000

■ CH操作 <前 次> 戻る <前 次> ■ CH操作 (比較用)

データ表示(エコデータ)選択画面において、カレンダーのボタンをクリックすると、該当日の内容が表示されます。

上記画面は、2019年3月のデータ表示選択画面において、「01」(つまり1日)を選択してクリックした時に表示されます。画面は左右で比較画面になります。初回は左右同じ日のデータが表示されます。

※年月日およびCH#の入力/選択欄(画面の左右で個別指定)

「年」は入力により決定、「月」「日」および「CH」は選択用コンボボックスの中から選択します。

※「再読込」ボタン(画面の左右で個別指定)

指定した年月日およびCH#に該当するエコデータの生データを表示します。

※「CH操作」チェックボックス

チェックされた場合、「<前」「次>」ボタンは年月日ではなく、CH#について行います。

※「<前」ボタン(画面の左右で個別指定)

同じCH#で上記指定年月日の前の日のエコデータの生データを表示します。

ただし、「CH操作」がチェック状態において、同じ年月日の前のCH#のエコデータを表示します。

例えば、現状がCH05の場合、CH04になります。

※「次>」ボタン(画面の左右で個別指定)

同じCH#で上記指定年月日の次の日のエコデータの生データを表示します。

ただし、「CH操作」がチェック状態において、同じ年月日の前のCH#のエコデータを表示します。

例えば、現状がCH05の場合、CH06になります。

「<前」「次>」のボタン操作によりワンクリックで前後の日、または、前後のCH#のデータを表示可能になります。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、「生データ表示(エコデータ)」選択画面に戻ります。

下記画面は、比較のため画面右側に 2019 年 3 月 2 日のデータを表示をさせる画面例です。

エコデータ(生データ)表示

2019 年 03 月 01 日 CH# 01 再読込						2019 年 03 月 02 日 CH# 01 再読込											
19/03/01	01	00:00	0269	0000	0181	0000	19/03/02	02	00:00	0271	0000	0181	0000				
01	00:30	0269	0000	0181	0000	02	00:30	0269	0000	0181	0000	02	00:30	0269	0000	0181	0000
01	01:00	0271	0000	0181	0000	02	01:00	0271	0000	0181	0000	02	01:00	0271	0000	0181	0000
01	01:30	0273	0000	0182	0000	02	01:30	0271	0000	0182	0000	02	01:30	0271	0000	0182	0000
01	02:00	0273	0000	0181	0000	02	02:00	0273	0000	0181	0000	02	02:00	0273	0000	0181	0000
01	02:30	0273	0000	0182	0000	02	02:30	0273	0000	0182	0000	02	02:30	0273	0000	0182	0000
01	03:00	0269	0000	0181	0000	02	03:00	0273	0000	0181	0000	02	03:00	0273	0000	0181	0000
01	03:30	0269	0000	0182	0000	02	03:30	0271	0000	0182	0000	02	03:30	0271	0000	0182	0000
01	04:00	0269	0000	0181	0000	02	04:00	0269	0000	0181	0000	02	04:00	0269	0000	0181	0000
01	04:30	0269	0000	0181	0000	02	04:30	0269	0000	0182	0000	02	04:30	0269	0000	0182	0000
01	05:00	0269	0000	0181	0000	02	05:00	0269	0000	0181	0000	02	05:00	0269	0000	0181	0000
01	05:30	0267	0000	0182	0000	02	05:30	0269	0000	0181	0000	02	05:30	0269	0000	0181	0000
01	06:00	0267	0000	0181	0000	02	06:00	0269	0000	0182	0000	02	06:00	0269	0000	0182	0000
01	06:30	0269	0000	0182	0000	02	06:30	0271	0000	0181	0000	02	06:30	0271	0000	0181	0000
01	07:00	0271	0000	0182	0000	02	07:00	0273	0000	0182	0000	02	07:00	0273	0000	0182	0000
01	07:30	0269	0000	0182	0000	02	07:30	0277	0000	0181	0000	02	07:30	0277	0000	0181	0000
01	08:00	0271	0000	0182	0000	02	08:00	0277	0000	0181	0000	02	08:00	0277	0000	0181	0000
01	08:30	0269	0000	0182	0000	02	08:30	0273	0000	0181	0000	02	08:30	0273	0000	0181	0000
01	09:00	0267	0000	0182	0000	02	09:00	0271	0000	0183	0000	02	09:00	0271	0000	0183	0000
01	09:30	0267	0000	0181	0000	02	09:30	0273	0000	0182	0000	02	09:30	0273	0000	0182	0000
01	10:00	0269	0000	0182	0000	02	10:00	0273	0000	0182	0000	02	10:00	0273	0000	0182	0000
01	10:30	0271	0000	0181	0000	02	10:30	0273	0000	0181	0000	02	10:30	0273	0000	0181	0000
01	11:00	0269	0000	0182	0000	02	11:00	0271	0000	0181	0000	02	11:00	0271	0000	0181	0000
01	11:30	0269	0000	0181	0000	02	11:30	0271	0000	0181	0000	02	11:30	0271	0000	0181	0000
01	12:00	0269	0000	0182	0000	02	12:00	0271	0000	0182	0000	02	12:00	0271	0000	0182	0000
01	12:30	0269	0000	0181	0000	02	12:30	0271	0000	0182	0000	02	12:30	0271	0000	0182	0000
01	13:00	0269	0000	0181	0000	02	13:00	0273	0000	0182	0000	02	13:00	0273	0000	0182	0000
01	13:30	0269	0000	0181	0000	02	13:30	0273	0000	0182	0000	02	13:30	0273	0000	0182	0000
01	14:00	0269	0000	0181	0000	02	14:00	0273	0000	0181	0000	02	14:00	0273	0000	0181	0000
01	14:30	0269	0000	0181	0000	02	14:30	0273	0000	0182	0000	02	14:30	0273	0000	0182	0000
01	15:00	0269	0000	0181	0000	02	15:00	0273	0000	0181	0000	02	15:00	0273	0000	0181	0000
01	15:30	0269	0000	0182	0000	02	15:30	0273	0000	0181	0000	02	15:30	0273	0000	0181	0000
01	16:00	0269	0000	0181	0000	02	16:00	0271	0000	0182	0000	02	16:00	0271	0000	0182	0000
01	16:30	0267	0000	0182	0000	02	16:30	0271	0000	0183	0000	02	16:30	0271	0000	0183	0000
01	17:00	0265	0000	0181	0000	02	17:00	0269	0000	0182	0000	02	17:00	0269	0000	0182	0000

■ CH操作 <前 次> 戻る <前 次> ■ CH操作 (比較用)

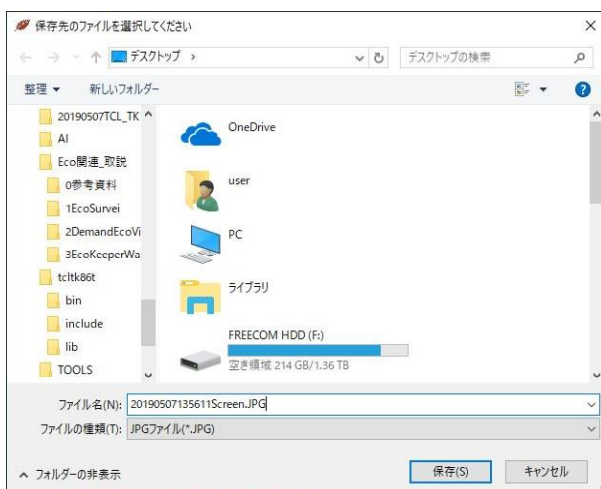
3.5 終了



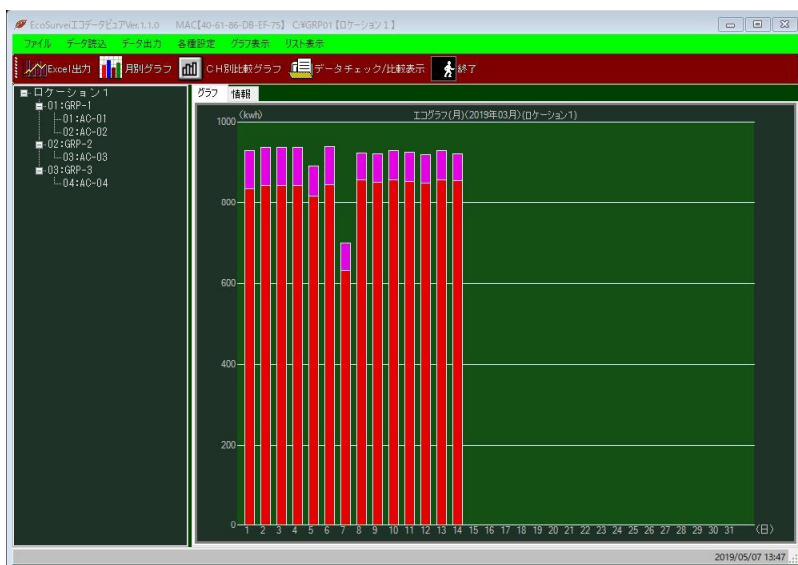
本プログラムの終了となります。

3.6 画面保存

「画面保存」とは、本プログラムの画面のハードコピーを行う機能です。
画面のハードコピーは、JPEG 形式で保存されます。
「画面保存」のクリックで下記のように保存先ファイル指定画面が表示されます。



デフォルトファイルは、yyyymmddHHMMSSScreen.JPG です。
ここで、yyyymmddHHMMSS は、操作を行った年月日時分秒です。
保存先フォルダーは上記の例ではデスクトップになります。
画面の操作により保存先フォルダーおよびファイル名を変更することができます。



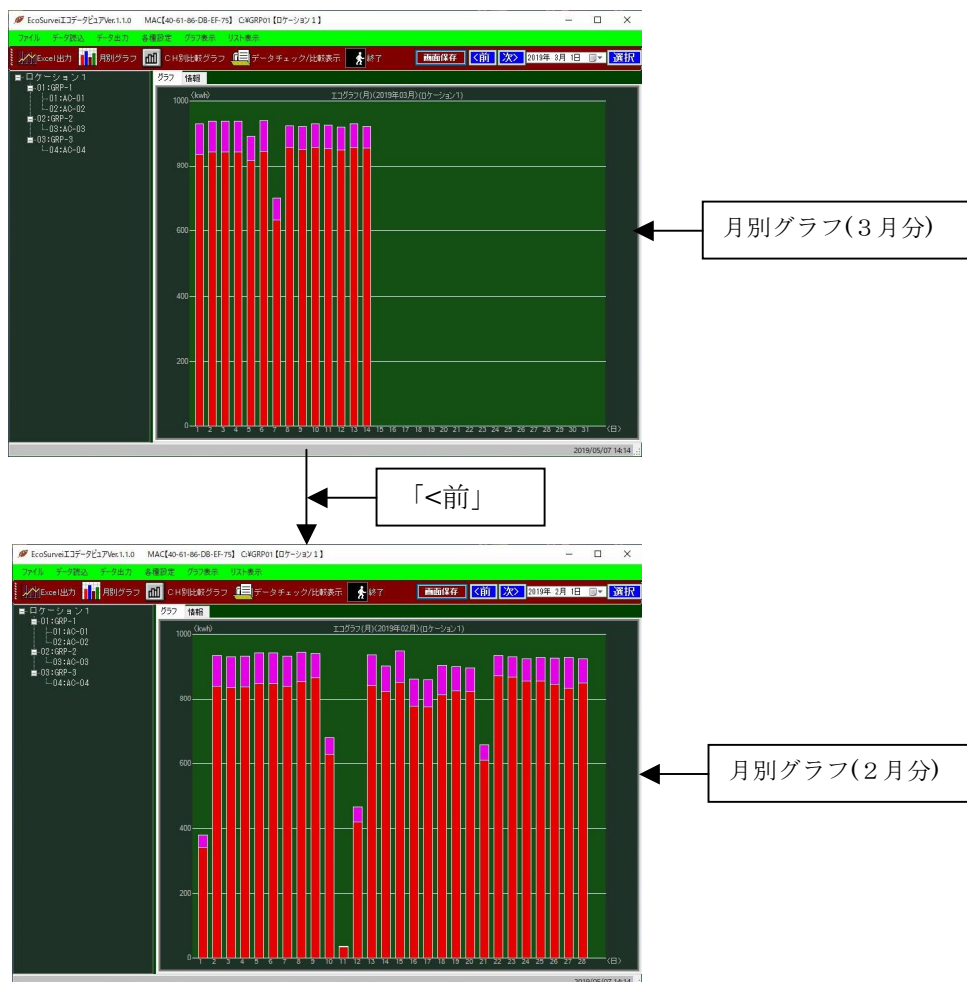
保存ファイルの例)
20190507134654Screen.JPG

注) ツールバーの日付選択等はコピーされません。

3.7 「<前」および「次>」

初回のメイン画面(グラフタブ)において、当月の月別画面を行います、
例えば2月のグラフ画面の場合、
「<前」は前月、つまり1月、
「次>」は次の月、つまり、3月
を指します。

下記画面は、3月から2月の月別グラフ画面へ遷移する画面例です。



日別グラフ画面の場合、
「<前」は前日、
「次>」は次の日、
を指します。

3.8 表示データの選択について

1) 表示データの選択

チャンネルツリーで選択すると、選択されたチャンネル或いはグループのデータを右のデータ表示領域に表示します。

チャンネル以外を選択した場合はその下の階層のすべてのチャンネルの合計値を表示します。



・本システムでは、以下の3階層での機器管理が可能です。

- ① 機器単体管理…単体機器での情報管理
- ② グループ管理…任意の機器をグループとして情報管理
- ③ 全体管理…すべての機器の情報管理

各機器の階層構造は以下の通りです。



2) 表示日付の選択

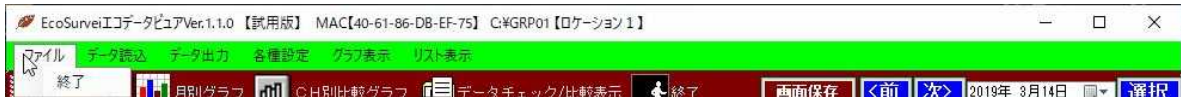
表示日付の「▼」を押下すると下記のカレンダーが表示されます。

日付を選択し選択ボタンを押下すると指定の日付のデータをデータ領域に表示します。



4 メニューバー操作

4.1 ファイル



(1) 終了

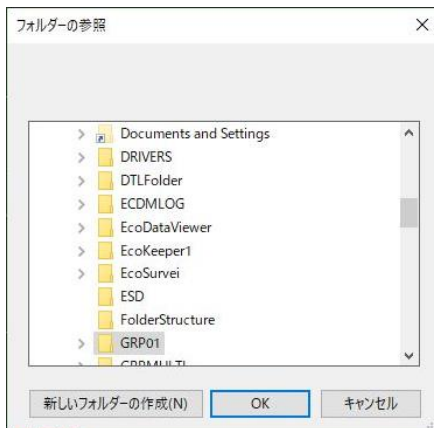
本プログラムの終了となります。

4.2 データ読込



(1) データを読込

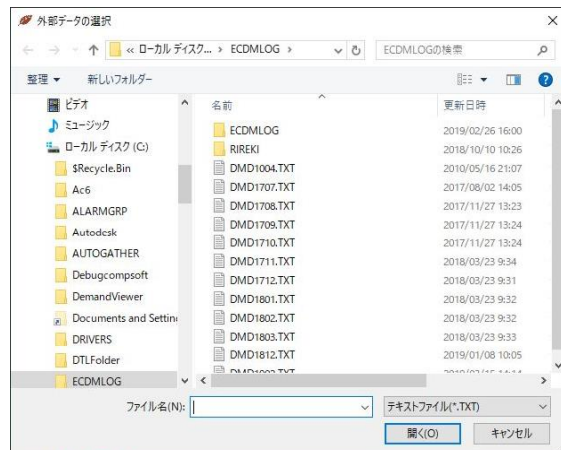
「データ読込」メニューの「データを読込」を選択すると下記画面が表示されます。



※「データを読込」は未使用です。

(2) 外部データを取得

「データ読込」メニューの「外部データを取得」を選択すると下記画面が表示されます。



※「外部データを取得」は未使用です。(弊社クラウド型エコシステムとのデータ連携用)

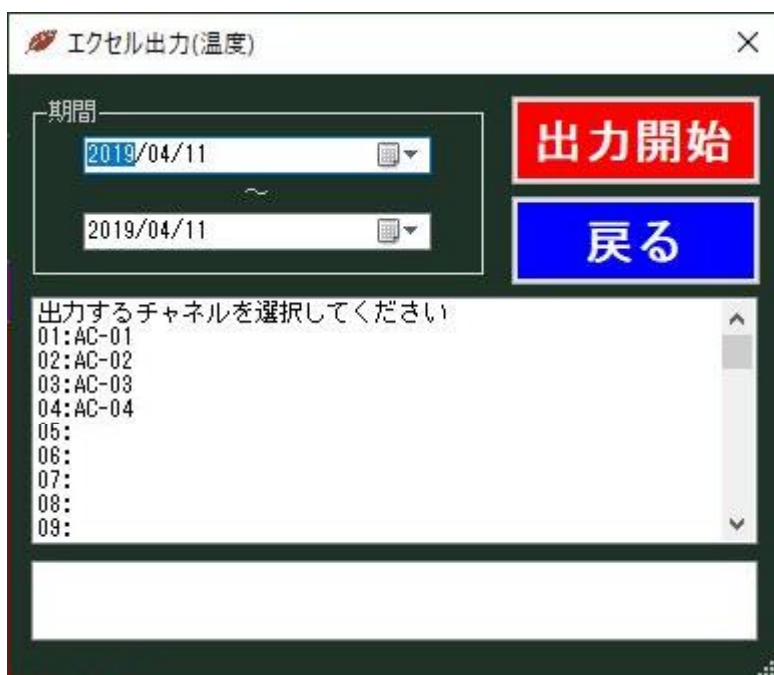
4.3 データ出力



(1) Excel へ出力

ツールバー操作の「3.1 Excel へ出力」参照。

(2) Excel へ出力(温度データ)



指定日付範囲、指定 CH の温度データを Excel へ出力します。

※期間(日付範囲)

カレンダーコントロールの▼をクリックすることによりカレンダーが表示され
その中から年月日を指定します。
from～to の範囲指定になります。

※出力するチャンネルの指定

CH 一覧より出力する CH をクリックして選択します。

※「出力開始」ボタン

指定期間、指定 CH の温度データを EXcel への出力を開始します。

※戻る

本画面の終了。画面はメイン画面へ遷移します。

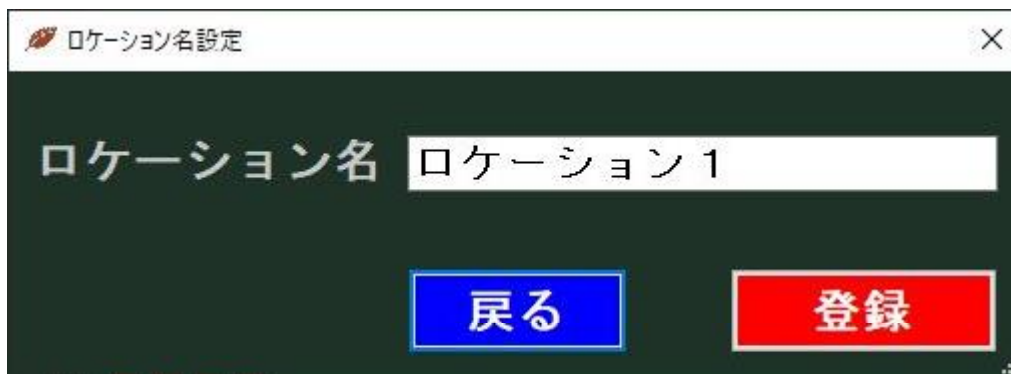
注) ここで取り扱う温度データは温度付子機から取得したお温度データです。

4.4 各種設定



(1) ロケーション名設定

各種設定メニューにおいて、「ロケーション名設定」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



ここで、客先名または設置場所名等を登録します。

※「登録」

入力したロケーション名を登録し、メイン画面に戻ります。

※「戻る」

入力したロケーション名を登録せずに、メイン画面に戻ります。

(2) グループマスタ

各種設定メニューにおいて、「グループマスタ」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



ここで、グループ名とそのグループに所属するCHを登録します。

※ 新規グループの登録

「グループ選択」において、「新規登録」を選択した上で、グループ名を入力します（新しいグループのグループ名）。次に、「登録」ボタンをクリックします。これで、今入力したグループ名で新しいグループが登録されます。登録が完了するとこの画面が消えもとのメイン画面に戻ります。

※ グループのメンバーであるチャンネルの追加

「グループ選択」において、追加したいグループを選択します。グループ名の欄に該当グループ名が上記と連動して表示されます。次に、「チャンネル選択」において、追加したいチャンネルをドロップダウンリストから一つ選択します。最後に、「グループ選択」の右側にある「追加」ボタンをクリックすると該当チャンネルが追加され、チャンネル一覧表にそのチャンネル番号および名称がリストに追加されます。上記操作を繰り返してチャンネルを追加します。

最後に、「登録」ボタンをクリックして登録の決定となります。この画面が消え元のメイン画面に戻ります。

「登録」の代わりに、「戻る」をクリックした場合、今までの追加作業がキャンセルされ元のメイン画面に戻ります。従って、この画面に入る前の状態に戻ります。

注) チャンネルを追加するに当たって予めチャンネルの登録（チャンネル番号と名称）を行う必要があります。予め登録がない場合、一覧に表示されませんのでご注意ください。

※ グループのメンバーであるチャンネルの削除

「グループ選択」において、削除作業行いたいグループを選択します。

グループ名の欄に該当グループ名が上記と連動して表示されます。

次に、「チャンネル選択」において、削除したいチャンネルをドロップダウンリストから一つ選択します。最後に、「グループ選択」の右側にある「削除」ボタン(追加ボタンの真下)をクリックすると該当チャンネルがメンバー削除され、チャンネル一覧表からもそのチャンネル番号および名称がリストから削除されます。

最後に、「登録」ボタンをクリックして登録の決定となります。この画面が消え元のメイン画面に戻ります。

「登録」の代わりに、「戻る」をクリックした場合、今までの削除作業がキャンセルされ元のメイン画面に戻ります。従って、この画面に入る前の状態に戻ります。

※ グループの削除

「グループ選択」において、削除したいグループを選択します。

グループ名の欄に該当グループ名が上記と連動して表示されます。

次に「グループ選択」の右側にある「削除」ボタンをクリックします。

最後に、「登録」ボタンをクリックして登録の決定となります。この画面が消え元のメイン画面に戻ります。

「登録」の代わりに、「戻る」をクリックした場合、今までの削除作業がキャンセルされ元のメイン画面に戻ります。従って、この画面に入る前の状態に戻ります。

(3)CH マスタ

各種設定メニューにおいて、「CH マスタ」を選択すると、下記のように画面が表示されます。

チャンネル番号	登録
チャンネル名	削除

チャンネル一覧

- 01:AC-01
- 02:AC-02
- 03:AC-03
- 04:AC-04
- 05:
- 06:
- 07:
- 08:
- 09:
- 10:
- 11:
- 12:
- 13:
- 14:
- 15:
- 16:
- 17:
- 18:
- 19:
- 20:
- 21:
- 22:
- 23:

戻る 登録

※チャンネルの登録

まず、「チャンネル番号」欄を入力します。チャンネル番号を数字で入れるか一覧の中から該当チャンネル番号をクリックするかによって入力します。次にチャンネル名を入れます。チャンネル名は必ず入れてください。チャンネル名のないチャンネルは未登扱いになります。チャンネル番号とチャンネル名が入っている状態で画面右側の「登録」ボタンをクリックしてください。

今入力したチャンネルが登録されます。画面中央のチャンネル一覧表に該当チャンネルおよびチャンネル名称が追加（表示）されます。

以上、更に追加登録したいチャンネルを同様に登録します。

最後に、画面左下の「登録」ボタンをクリックして一連の操作を決定します。

登録が完了するとこの画面が消え、もとのメイン画面に戻ります。

※チャンネルの削除

上記 A.同様、まず、「チャンネル番号」欄を入力します。チャンネル番号を数字で入れるか一覧の中から該当チャンネル番号をクリックするかによって入力します。

次に、画面右側にある「削除」ボタンをクリックします。

これでチャンネルは削除されます。

また、チャンネル一覧表のなかからチャンネル名称が消えることがわかります。

※「登録」の代わりに、「戻る」をクリックした場合、今までの作業がキャンセルされ元のメイン画面に戻ります。従って、この画面に入る前の状態に戻ります。

(4) グラフ設定

各種設定メニューにおいて、「グラフ設定」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



グラフに使用する色を設定します。

基本的に分かりやすい色になっておりますのでこの画面の操作は必要ありません。

例えば、フォーム背景色を変更する場合、「フォーム背景色」の右側にある「設定」ボタンをクリックします。下記画面（「色の設定」画面）が表示されます。



ここで、設定したい色を選択します。最後に、「OK」で色が決定されます。

「グラフ背景色」「グラフバー色1」「グラフバー色2」「グラフ基準線」および「グラフ文字色」についても同様にそれぞれの右側の「設定」ボタンで「色の設定」画面を表示させ色の変更を行うことができます。

(5) 運用設定

各種設定メニューにおいて、「運用設定」を選択すると、下記のように画面が表示されます。

各種計算を行なう場合の係数などを設定します。

「電圧」「力率」を入力または選択し、「OK」をクリックします。

電圧は、平均電圧を、力率は平均電圧に対する力率

(一般には電圧**210V**と力率**0.92**)を入力します。

※登録

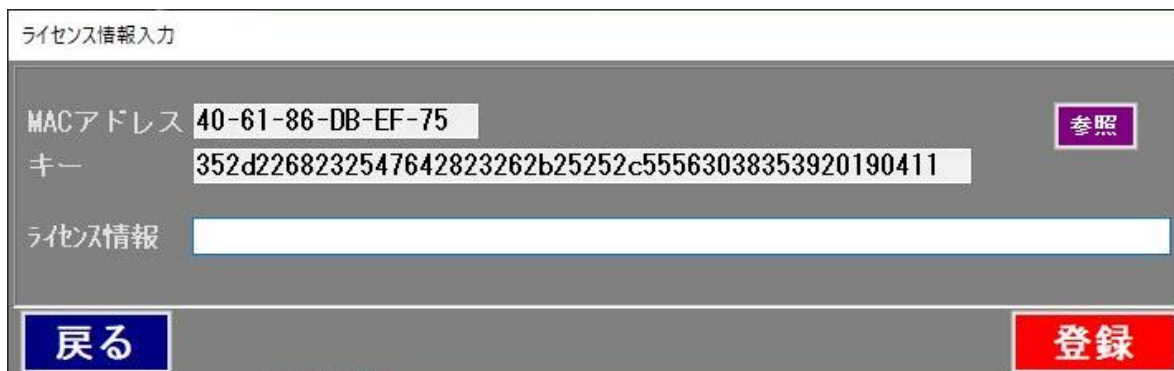
入力した電圧、力率を登録し、メイン画面に戻ります。

※戻る

登録を行わず、メイン画面へ戻ります。

(6) ライセンス登録

各種設定メニューにおいて、「ライセンス登録」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



初回は上記画面のように、MAC アドレスおよびキーの内容は予め表示されます。
ライセンス情報は何も記述されていない状態です。

ライセンス情報を登録する場合、MAC アドレスおよびキーをメールにて弊社に送信することで弊社からそれに対するライセンス情報を返送致します。

(画面のハードコピーを送ることも可能です)

弊社からのライセンス情報は上記ライセンス情報フィールドに記入するかカットアンドペーストで入れることが出来ます。

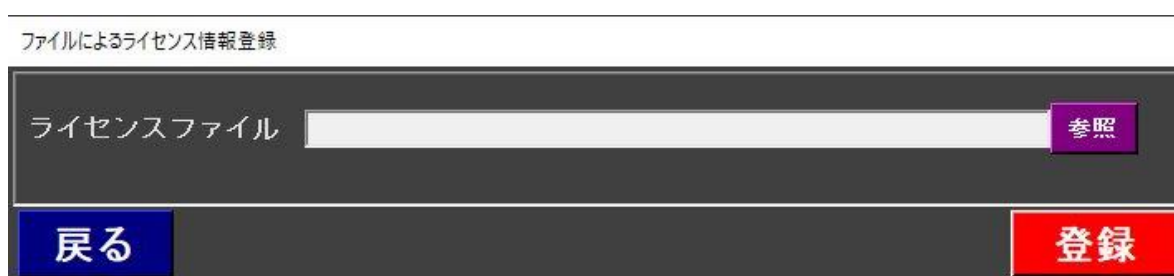
※登録

入力したライセンス情報を決定し、登録します。

※戻る

登録せずにメイン画面へ戻ります。

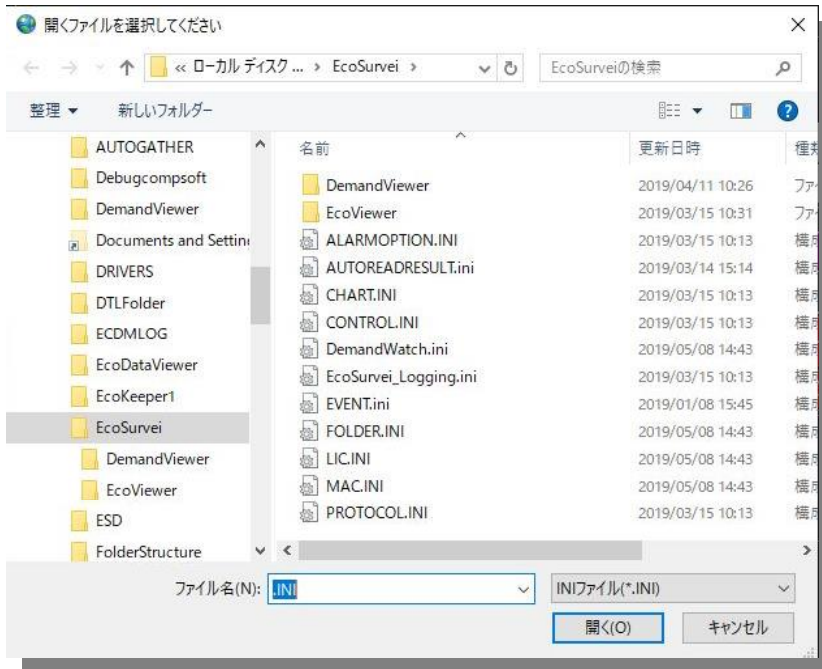
ライセンス情報登録画面において、「参照」を選択すると、下記のように画面が表示されます。
(ライセンスファイル入力画面)



ここで、弊社から返送したライセンスファイル(LIC.INI)をフルパス(例えば、C:\¥LIC.INI など)で入れます。

マイコンピュータなどでライセンスファイルのあるフォルダーを開き、ライセンスファイルをライセンスファイル入力フィールドにドラッグ・アンド・ドロップすることも可能です。

ライセンスファイル入力画面において、参照ボタンのクリックで下記画面が表示されます。



上記の「ファイル開く」画面の操作でライセンスファイルを選択することが出来ます。

最後に、画面右下あたりの「開く」ボタンをクリックしてファイル選択を決定します。

画面はライセンスファイル入力画面に戻ります。

これで、ライセンスファイル入力画面のライセンスファイル入力フィールドに今選択したファイル名がフルパスで表示されます。

ここで、「登録」をクリックします、画面は再びライセンス登録画面へ戻ります。

ライセンス登録画面のライセンス情報入力フィールドにデータが入っていることを確認できます。

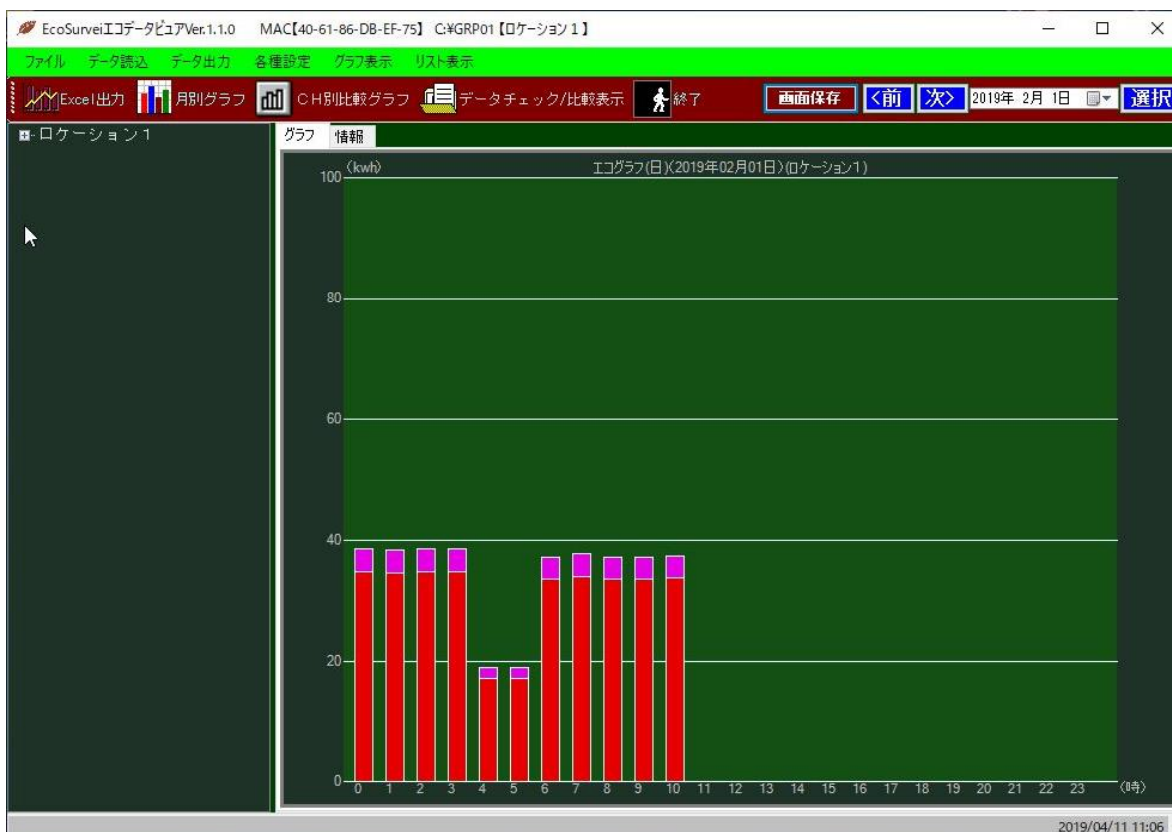
最後に、「登録」ボタンをクリックして、ライセンス登録を決定します。

4.5 グラフ表示



(1) 日別表示

グラフ表示メニューにおいて、「日別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



指定 CH、GRP などの指定年月日の日別グラフを表示します。
上記の例では、ロケーション1の2019年2月1日のグラフ表示です。

※画面保存

現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※「<前」「次>」

前日、または、次の日のデータのグラフ表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の「日」のグラフを表示します。

(2) 月別表示

グラフ表示メニューにおいて、「月別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



指定 CH、GRP などの指定年月日の月別グラフを表示します。
上記の例では、ロケーション 1 の 2019 年 2 月のグラフ表示です。

※画面保存

現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※「<前>」「次>」

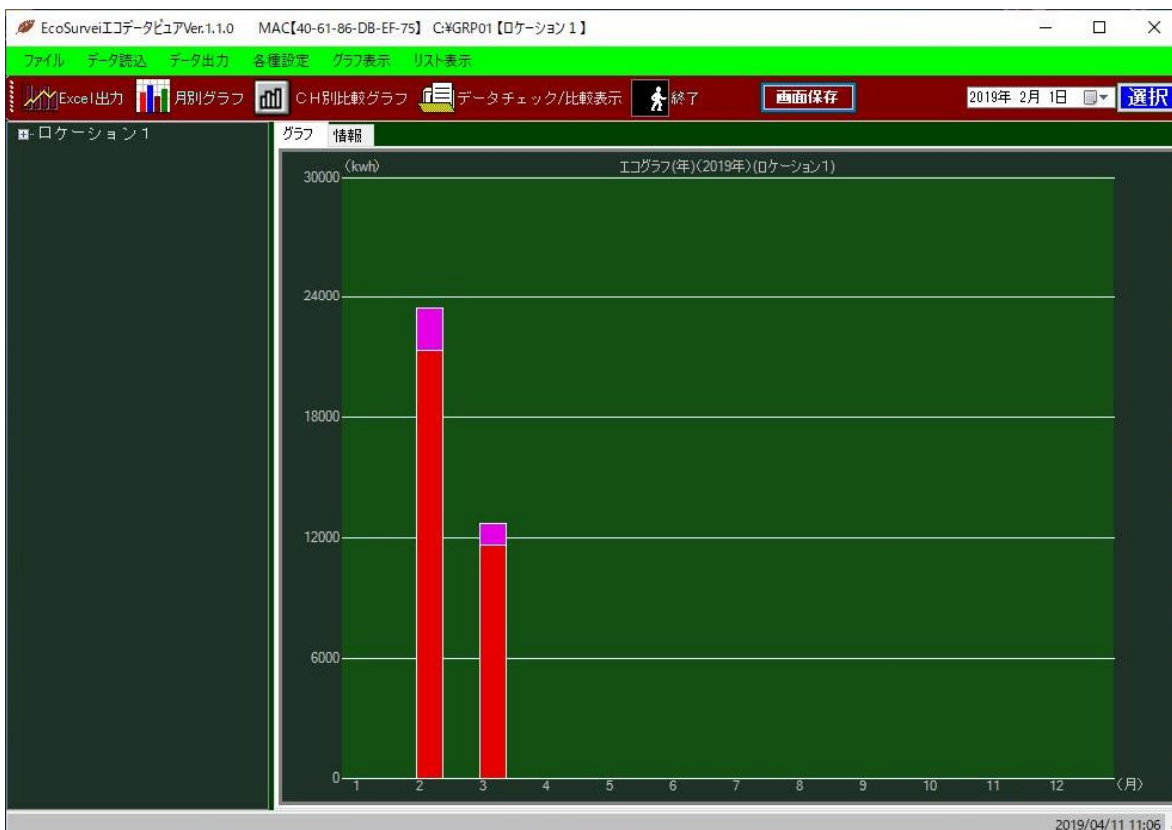
前月、または、次月のデータのグラフ表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の「月」のグラフを表示します。

(3) 年別表示

グラフ表示メニューにおいて、「年別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



指定 CH、GRP などの指定年月日の年別グラフを表示します。
上記の例では、ロケーション 1 の 2019 年のグラフ表示です。

※画面保存

現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※「<前」「次>」

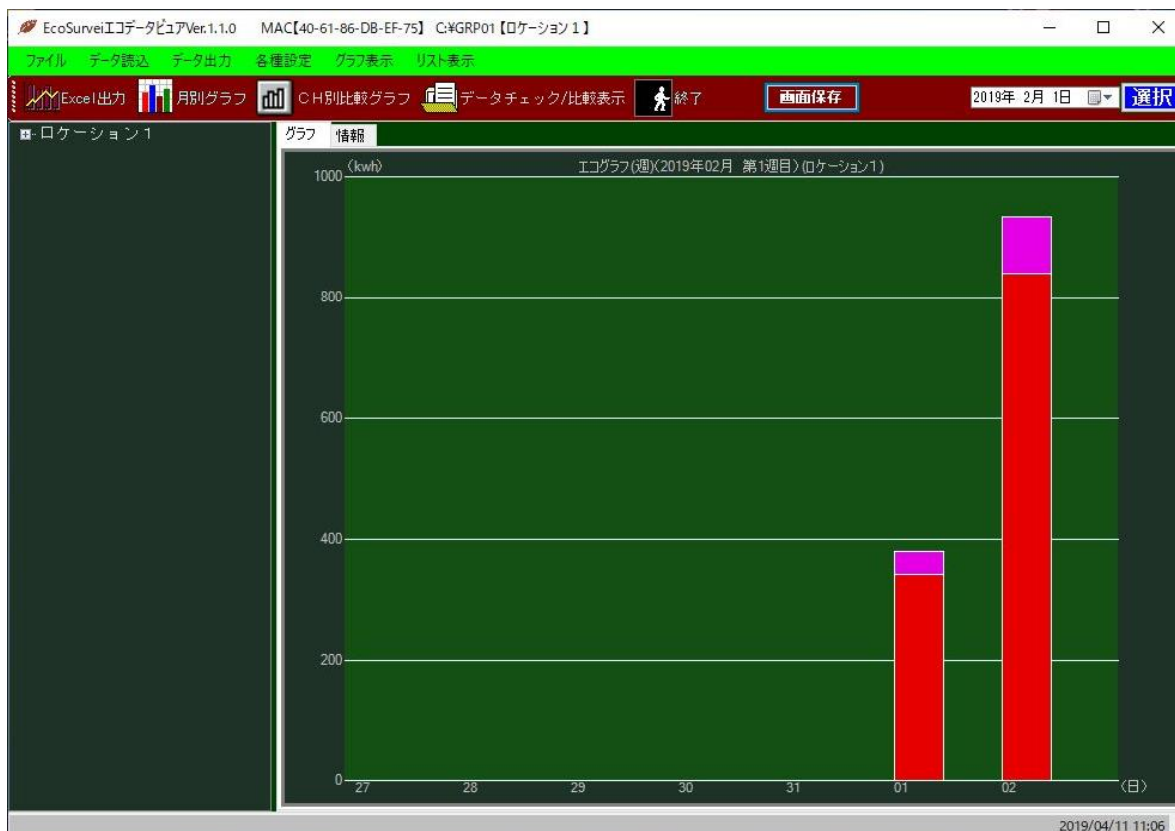
前の年、または、次の年のデータのグラフ表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の「年」のグラフを表示します。

(4) 週別表示

グラフ表示メニューにおいて、「週別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



指定 CH、GRP などの指定年月日の週別グラフを表示します。

上記の例では、ロケーション1の2019年1月27日の「週」のグラフ表示です。

(グラフ表示は1週間において日曜日からの表示になります)

※画面保存

現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※「<前」「次>

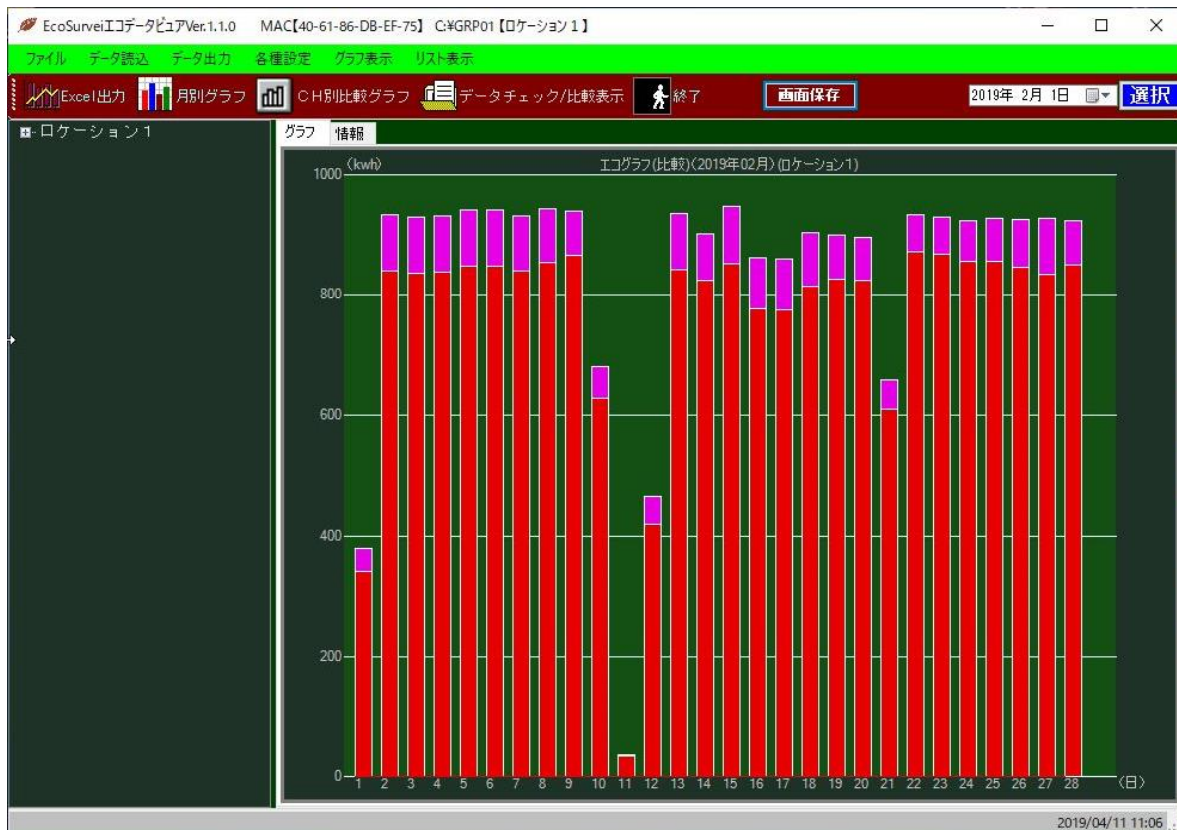
前の週、または、次の週のデータのグラフ表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付を含む「週」のグラフを表示します。

(5) 比較表示

グラフ表示メニューにおいて、「比較表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



指定 CH、GRP などの指定年月の月別比較グラフを表示します。
上記の例では、ロケーション 1 の 2019 年 2 月のグラフ表示です。
(前年の同月との比較グラフ)

※画面保存

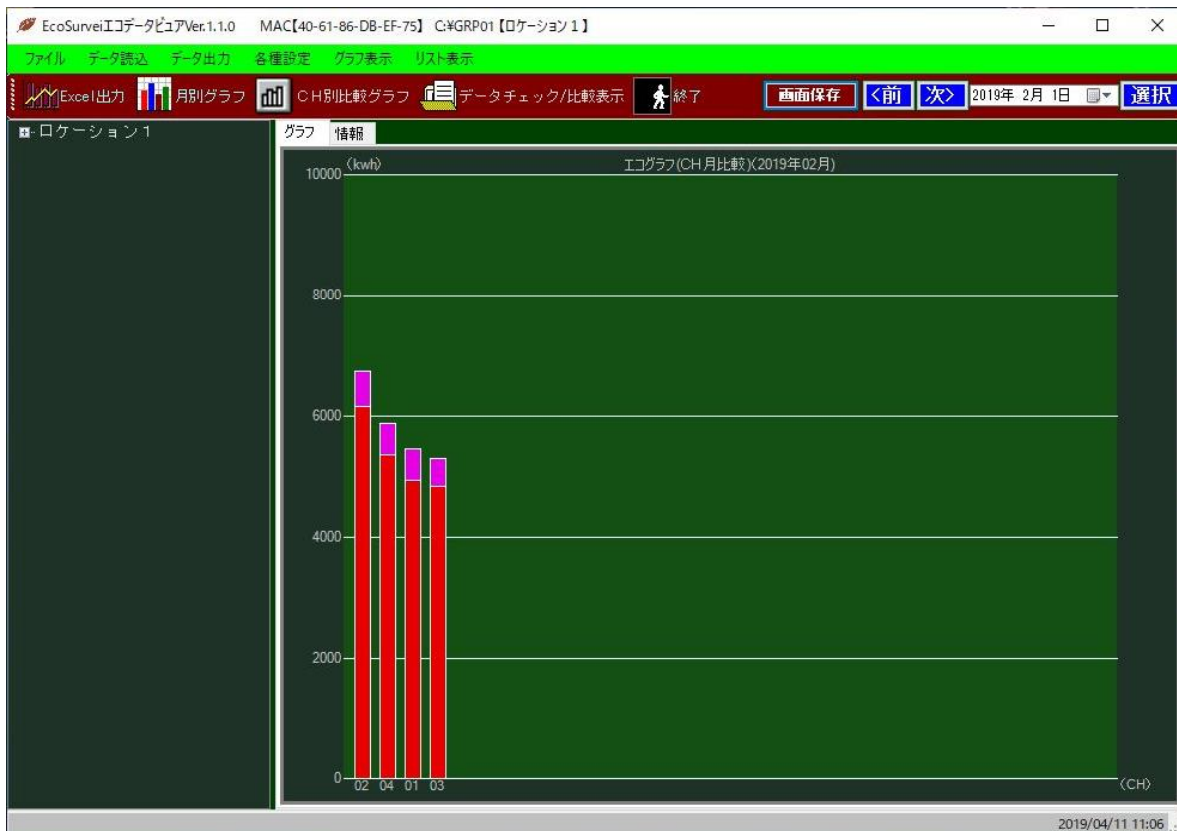
現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※表示用日付設定 & 「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の「月」の比較グラフを表示します。

(6) CH 別月比較表示

グラフ表示メニューにおいて、「CH 別月比較表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



上記の例では、ロケーション1の2019年2月のCH別月比較グラフです。
ここは、CH、GRPを指定する必要はありません。

※画面保存

現在表示中の画面を画像のJPEG形式で保存します。

※「<前」「次>」

前月、または、次月のデータのCH別月比較グラフ表示を行います。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の「月」のCH別月比較グラフを表示します。

(7) 温度表示

グラフ表示メニューにおいて、「温度表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



指定 CH の指定年月日の日別温度グラフを表示します。
上記の例は、ロケーション1の2019年2月1日の温度グラフです。
(0時～23時までの表示)

※画面保存

現在表示中の画面を画像の JPEG 形式で保存します。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の温度グラフを表示します。

注) ここで表示するデータは、温度センサー付子機から取得した温度データです。

4.6 リスト表示



(1) 日別表示

リスト表示メニューにおいて、「日別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。

エコデータ日別表示					
01:AC-01		2019年 2月10日		選択	戻る
	使用電力(kw)	制御電力(kw)	稼働時間(秒)	制御時間(秒)	停止時間(秒)
00:00	27.1	0	1619	181	0
00:30	27.7	0	1619	181	0
01:00	27.7	0	1618	182	0
01:30	27.3	0	1619	181	0
02:00	27.1	0	1619	181	0
02:30	27.3	0	1619	181	0
03:00	27.3	0	1618	182	0
03:30	27.3	0	1619	181	0
04:00	27.3	0	1618	182	0
04:30	27.3	0	1619	181	0
05:00	27.3	0	1619	181	0
05:30	27.1	0	1619	181	0
06:00	27.3	0	1617	183	0
06:30	27.5	0	1618	182	0
07:00	27.5	0	1619	181	0
07:30	27.7	0	1619	181	0
08:00	27.3	0	1619	181	0
08:30	27.3	0	1618	182	0
09:00	26.7	0	1620	180	0
09:30	27.3	0	1474	326	0
10:00	27.3	0	1475	325	0
10:30	27.3	0	1475	325	0
11:00	27.1	0	1475	325	0
11:30	27.1	0	1475	325	0
12:00	27.1	0	1475	325	0

指定 CH の指定年月日(0 時～23 時 30 分の 30 分毎)のデータを表示します。
上記の例は、2019 年 2 月 10 日のデータです。

※ 「<」 「>」

前日、または、次の日のデータ表示を行います。

※表示用日付設定& 「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日付の「日」のデータを表示します。

(2) 週別表示

リスト表示メニューにおいて、「週別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。

エコデータ週別表示					
01:AC-01		2019年 2月 3日	選択	戻る	
	使用電力(kw)	制御電力(kw)	稼働時間(秒)	制御時間(秒)	停止時間(秒)
▶ 2019/02/03 00:00	26.9	0	1619	181	0
2019/02/03 00:30	26.9	0	1619	181	0
2019/02/03 01:00	27.3	0	1617	183	0
2019/02/03 01:30	27.3	0	1619	181	0
2019/02/03 02:00	27.5	0	1618	182	0
2019/02/03 02:30	27.3	0	1618	182	0
2019/02/03 03:00	27.5	0	1619	181	0
2019/02/03 03:30	27.1	0	1618	182	0
2019/02/03 04:00	26.9	0	1619	181	0
2019/02/03 04:30	26.9	0	1618	182	0
2019/02/03 05:00	26.9	0	1618	182	0
2019/02/03 05:30	26.7	0	1619	181	0
2019/02/03 06:00	26.9	0	1619	181	0
2019/02/03 06:30	27.3	0	1618	182	0
2019/02/03 07:00	27.7	0	1619	181	0
2019/02/03 07:30	27.5	0	1619	181	0
2019/02/03 08:00	27.5	0	1618	182	0
2019/02/03 08:30	27.5	0	1619	181	0
2019/02/03 09:00	27.3	0	1618	182	0
2019/02/03 09:30	27.1	0	1619	181	0
2019/02/03 10:00	26.9	0	1618	182	0
2019/02/03 10:30	27.1	0	1619	181	0
2019/02/03 11:00	26.9	0	1618	182	0
2019/02/03 11:30	26.7	0	1619	181	0
2019/02/03 12:00	26.9	0	1618	182	0

指定 CH の指定年月日を含む週のデータを表示します。

上記の例は、2019年2月3日の「週」のデータです。(1週間はは日曜日から)

データは、1日を0時~23時30分の30分毎データとして一週間分を表示します。

※ 「<」 「>」

前週、または、次の週のデータ表示を行います。

※表示用日付設定& 「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日を含む「週」のデータを表示します。

(3) 月別表示

リスト表示メニューにおいて、「月別表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。

エコデータ月別表示					
01:AC-01	2019年 2月 1日	選択	戻る		
	使用電力(kw)	制御電力(kw)	稼働時間(秒)	制御時間(秒)	停止時間(秒)
▶ 2019/02/01 00:00	27.1	0	1620	180	0
2019/02/01 00:30	26.7	0	1620	180	0
2019/02/01 01:00	26.7	0	1620	180	0
2019/02/01 01:30	26.7	0	1619	181	0
2019/02/01 02:00	26.7	0	1620	180	0
2019/02/01 02:30	26.9	0	1619	181	0
2019/02/01 03:00	26.9	0	1620	180	0
2019/02/01 03:30	26.9	0	1619	181	0
2019/02/01 04:00	0	0	0	0	1800
2019/02/01 04:30	26.5	0	1620	180	0
2019/02/01 05:00	26.5	0	1620	180	0
2019/02/01 05:30	0	0	0	0	1800
2019/02/01 06:00	25.6	0	1620	180	0
2019/02/01 06:30	26.5	0	1619	181	0
2019/02/01 07:00	26.4	0	1620	180	0
2019/02/01 07:30	26.2	0	1619	181	0
2019/02/01 08:00	26	0	1620	180	0
2019/02/01 08:30	26	0	1619	181	0
2019/02/01 09:00	26	0	1620	180	0
2019/02/01 09:30	26	0	1620	180	0
2019/02/01 10:00	26	0	1620	180	0
2019/02/01 10:30	26.2	0	1620	180	0
2019/02/01 11:00	0	0	0	0	1800
2019/02/01 11:30	0	0	0	0	1800
2019/02/01 12:00	0	0	0	0	1800

指定 CH の指定年月日を含む一ヶ月のデータを表示します。

上記の例は、2019年2月の「月」のデータです。

データは、1日を0時～23時30分の30分毎データとして一ヶ月分を表示します。

※ 「<」 「>」

前月、または、次の月のデータ表示を行います。

※表示用日付設定& 「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日を含む「月」のデータを表示します。

(3) 温度表示

リスト表示メニューにおいて、「温度表示」を選択すると、下記のように画面が表示されます。

	+00分	+07分	+15分	+22分
▶ 00:00	0.00	0.00	0.00	0.00
00:30	0.00	0.00	0.00	0.00
01:00	0.00	0.00	0.00	0.00
01:30	0.00	0.00	0.00	0.00
02:00	0.00	0.00	0.00	0.00
02:30	0.00	0.00	0.00	0.00
03:00	0.00	0.00	0.00	0.00
03:30	0.00	0.00	0.00	0.00
04:00	0.00	0.00	0.00	0.00
04:30	0.00	0.00	0.00	0.00
05:00	0.00	0.00	0.00	0.00
05:30	0.00	0.00	0.00	0.00
06:00	0.00	0.00	0.00	0.00
06:30	0.00	0.00	0.00	0.00
07:00	0.00	0.00	0.00	0.00
07:30	0.00	0.00	0.00	0.00
08:00	0.00	0.00	0.00	0.00
08:30	0.00	0.00	0.00	0.00
09:00	0.00	0.00	0.00	0.00
09:30	0.00	0.00	0.00	0.00
10:00	0.00	0.00	0.00	0.00
10:30	0.00	0.00	0.00	0.00
11:00	0.00	0.00	0.00	0.00
11:30	0.00	0.00	0.00	0.00
12:00	0.00	0.00	0.00	0.00
12:30	0.00	0.00	0.00	0.00

指定 CH の指定年月日(0 時～23 時 30 分の 30 分毎)の温度データを表示します。
上記の例は、2019 年 4 月 11 日のデータです。

※表示用日付設定&「選択」

表示用データを設定した上で「選択」ボタンで該当日を含む「月」のデータを表示します。

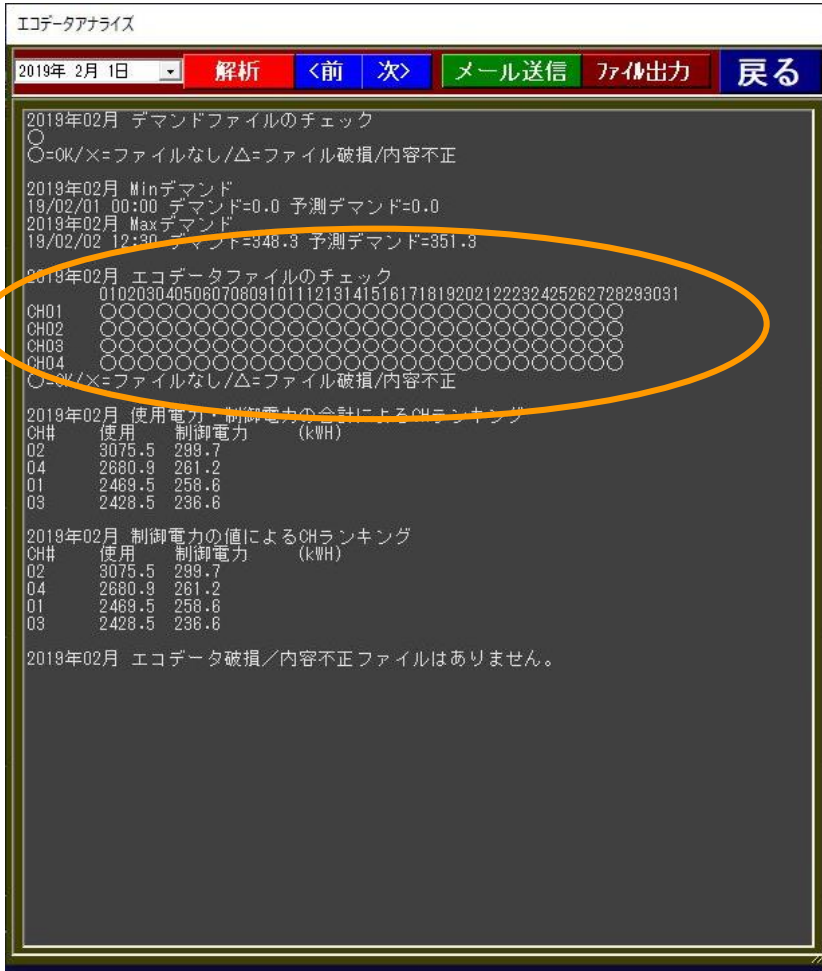
注) ここで表示するデータは、温度センサー付子機から取得した温度データです。

A1 データ状況の見える化について

グラフ表示や Excel 出力などにおいて、データがなかったり不足したりすると正確な表示になりません。グラフ表示、出力した Excel レポートなど分析について、まずどの位のデータが保存されているか知る必要があります。

本システムでは、エコサーベイのアナライズ機能によって該当年月の保存データの状況を一見することができます。

以下、エコサーベイのアナライズ画面例です。



「アナライズ」を選択すると上記のように画面が表示されます。本画面起動時は、アナライズ表示されるのは前月のデータとします。アナライズ処理は、該当年月のデマンドおよびエコデータの有無または破損状態のチェック結果表示、デマンド、予測デマンドの最大値および最小値、該当最大値、最小値の年月日および時間の表示、使用電力・制御電力による CH ランキングの表示、制御電力のみによる CH ランキングの表示を行います。

A2 その他

A2.1 ユーザー・サポートのご案内

本製品使用期間中に問題が発生した場合は、下記にてE-mailでご質問下さい。直接電話やご来社によるサポートは行っておりません。

また、出張によるサポートも行っておりませんのであしからずご了承下さい。

お問い合わせアドレス

E-mail : support@javasys.co.jp

ご要望および不具合報告は受け付けておりますが

本パッケージソフトのバージョンアップタイミングは不定期です、予めご了承ください。

A2.2 バージョンアップおよび免責事項

※バージョンアップについて

1. 弊社はお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
2. 弊社は本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア（以下「新バージョン」という）をお客様に対して有償または無償で提供することができます。

※免責事項

弊社は、本ソフトウェアの使用、または使用できないことにより生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。

A2.3 ライセンスについて

本ソフトは、1 PC に対して1ライセンスが必要です。

上記の初期設定後、エコサーベイの場合「**C:¥EcoSurvei¥**」

フォルダー直下に「LIC.INI」というファイルが作成されます。

「KEY」に対応したライセンスをこちらで生成します。 客先名および「KEY」の内容を伝えて頂くか、「KEY」情報の LIC.INI ファイルを送って頂ければ

ライセンス情報の入っている LIC.INI ファイルをお送りさせていただきますのでそれを

「**C:¥EcoSurvei¥**」

に格納して頂ければ手続き完了となります。

同様に、デマンドビューおよびエコビューについてもそれぞれ

C:¥EcoSurvei¥DemandViewer¥（デマンドビューの場合）

C:¥EcoSurvei¥EcoViewer¥（エコデータビューの場合）

の各フォルダーに LIC.INI ファイルを格納すれば手続き完了となります。

（メイン画面のタイトルバー上から「試用版」の文言が消えます）